

2016



かかる。職員の間もかかる。税金が費やされ、当然しなければならぬサービスが損われる。自分だけが利用できればよいのでなく、自分が受けている便宜さを他の人も受けるべきであると考えて欲しい。

職員の使命も大きく、重い。オルテガがいうように「司書は、圖書の奔流と人間の間の戸過器の役目を担っている。」

常に情報の流れを注意し、一つの網目として十分機能するように知識を蓄え、創意と工夫に努力し、自らを鍛え続けなければならない。

これらの協同作業が、図書館の社会的機能を充実させ、図書館員の専門性を確立していく。学習する権利が保障されていく道程で、不可欠の努力である。

図書館の活動は、法の制定だけではできない。法に精神を吹き込むのは、国民であり、市民である。法を生かすも殺すも人である。

図書館、市民、社会全体が、図書館の意義と機能を十分に認識し、日常生活の中に位置づける努力をしなければならぬ。

まだ喃語しかしゃべれない市立図書館であるが、図書館記念日をわかえて、こんなことを考えている。



昭和58年度 移動図書館運行スケジュール

曜日	さつきⅠ号		さつきⅡ号		巡回日(予定)	
	ステーション名	駐車時間	ステーション名	駐車時間		
火	コマバスーパーの沢店前	9:30~10:10	ミネ幼稚園・南	9:40~10:20	4月12・26日	10月⑨・25日
	山崎公民館・北	10:30~11:10	峰町	10:30~11:20	5月10日	11月8・22日
	城山西小前	1:10~2:00	大島公民館	1:10~1:50	6月14・28日	12月6日
	大谷郵便局前	2:20~3:00	シンガー日鋼前	2:10~3:00	7月12・26日	1月10・24日
水	富士見が丘	9:30~10:30	さかえ幼稚園	9:30~10:20	8月16・30日	2月7・21日
	ニュー富士見が丘	10:50~11:30	西田第3公園	10:30~11:20	9月13・27日	3月6日
	平出団地	1:20~2:10	さつきニュータウン	1:20~2:10	4月13・27日	10月12・26日
	竹林町	2:20~3:00			5月11日	11月9・⑨日
金	宮の内4丁目	9:30~10:10	今宮1丁目公園	10:30~11:20	6月15・29日	12月7日
	西原第2公民館	10:30~11:10	県がん検診センター前	1:10~2:00	7月13・27日	1月11・25日
	緑2丁目	1:10~2:00	陽南2丁目児童公園	2:10~2:50	8月17・31日	2月8・22日
	東原町	2:10~2:50			9月14・28日	3月7日
土	戸祭分館前	9:30~10:30	西の宮自治会館前	9:30~10:20	4月15・⑨日	10月14・28日
	若草三区公民館	10:50~11:50	北原児童公園	10:30~11:20	5月13日	11月11・25日
	宝木団地	1:20~2:20	住友電工社宅	1:30~2:20	6月3・17日	12月9日
					7月15・29日	1月13・27日
火	県営野沢住宅	9:30~10:20	朝日が丘団地	9:40~10:20	8月19日	2月10・24日
	並木台団地	10:30~11:20	光が丘団地	10:30~11:20	9月2・16・30日	3月9日
	篠井出張所前	1:10~2:00	清原北小前	1:00~1:30	4月16・30日	10月15・29日
			南団地	1:40~2:20	5月14日	11月12・26日
水	三菱製鋼アパート	9:40~10:20	上横田町	10:30~11:20	6月4・18日	12月10日
	若杉台団地	10:30~11:10	つばめ児童公園	1:10~1:50	7月2・16・30日	1月14・28日
	雇用促進住宅平出宿舍	1:00~1:30	瑞穂野団地	2:00~3:00	8月20日	2月⑨・25日
	瑞穂野団地	2:00~3:00			9月3・17日	3月10日
金	若草県営アパート	9:30~10:10	江曾島駅前	9:30~10:20	4月19日	10月4・18日
	もくせい児童公園	10:30~11:20	幕田町公民館	10:40~11:20	5月17日	11月15・29日
	山王団地	1:10~2:00	兵庫塚団地	1:20~2:10	6月7・21日	12月13日
			西川田駅前	2:20~3:00	7月5・19日	1月⑨・31日
土	今泉第二保育園前	9:30~10:20	関原遊園地	9:30~10:10	8月23日	2月14・28日
	東公民館	10:40~11:30	雀宮公民館	10:20~11:20	9月6・20日	3月13日
	東勤労青少年ホーム	1:10~2:00	上原団地	1:10~2:10	4月20日	10月5・19日
					5月18日	11月2・16・30日

移動図書館のステーションが一部変更になります。
「氷室町公民館」に新設し、「中久保公民館」が「今泉第二保育園」に変更になります。また、40人のステーション・マスターを委嘱しました。実施は昭和五十八年四月十二日からとなります。
別表のとおり、移動図書館車「さつきⅠ号・Ⅱ号」は市内五十五

か所のステーションを二週間に一回の割合で、巡回します。
駐車時間は約一時間、一人あたり貸し出し冊数は五冊まで、期間は次回巡回日までです。
お近くのステーションをご利用ください。

2週間の貸出期限を守ろう



返す日がきても、もどらない本があります。他の利用者への迷惑を考え、必ず二週間の貸出期限を守りましょう。

おくれた人には、電話・ハガキによる督促をします。
閉館・休館のときは、ブックポストをご利用ください。

コピーサービス
図書館では、利用者の求めに応じて著作物を複製することができ、著作権法第31条。この法律にもとづいて、宇都宮市立図書館でも、コピーサービスをおこなっています。

コピーサービスを利用すれば、膨大な資料の中から、自分の必要とする部分だけを複製、収集することができ、禁貸出の本も複製すること利用しやすくなります。コピーサービスをぜひご利用ください。

場所 3階調査相談室 一枚20円
ただし本館の資料に限ります。

文庫360°

宇都宮市内には16か所の地域文庫があります。今回はそこで活動している方々の代表にお集まりいただき、子供と読書についてのお話をうかがいました。



いま文庫では

司会 こんにちは。では、さっそく会の目的をお聞かせください。

我妻 子どもにとっての良い本、出会いの場を、仲間と共に考えようというのが目的です。

佐藤 図書館開館を契機に、市内に点在した文庫が手をつなぎ、子どもに「読書のたのしみ」を与えたいと思います。

司会 現在の活動状況を少し。我妻 子どもの本の情報交換、機関誌の発行、運営上の勉強会、行政機関への呼びかけなどを行っています。

佐藤 文集「あゆみ」を発行し、



佐藤さん
ロビー展や
年三回の図
書館との共
催の講演会

のほか、加盟団体の後援を行っています。

司会 C・B・A（57年優秀読書団体）はどうですか。

斉藤 私どもは、週1回2時間開き、読書会や講演会も行っています。

司会 読書について、大切だと考えていることはなんですか。

佐藤 読み聞かせについての大切さをいいたいですね。とくに学校にあがったから突き放してしまうのは、よくありません。小学校低学年までは読み聞かせてほしいわ。

親子のふれあいにもなります。

我妻 大勢の場合、技術の向上も必要ですが、親子は、この子のためにという素朴な心で十分です。

斉藤 うちが読み聞かせが日課で

すが、ときに面倒だと思つと、子どもは寝ませんね。心をこめることが大切です。

司会 本の接し方を、いくつかあげてくださ



我妻さん
我妻 本を
読むことを
勉強と考える親がいますが、ほかの遊びと同じに余裕をもってみつめて欲しいですね。

佐藤 子どもが同じ本を読んでもと取りあげる人がいますが、やさしく見守って欲しいですね。自主性を重んじて。

我妻 読んだのかどうか探りを入れたり、兄弟間の比較もよくありません。子ども心を傷つけることになります。名作ダイジェストの押しつけも感心しません。

斉藤 子ども本の本を読む楽しさを親が知ることです。親子そろって図書館へ行く楽しみがふえます。

佐藤 まず親が読んでみることに。それが対話



斉藤さん

を深め、相乗効果をもたらします。

我妻 そう。そして将来、広い意味で文学への橋渡しにつながります。

司会 最後に図書館や図書館活動

昭和58年度図書館主催事業紹介

市立図書館は、市民が集い、ともに勉強し、読書の一助とするために、本年度も九講座を計画しています。

昨年度に実施した講座には、約二千人の方が参加され、盛況でした。また、熱心で「自作絵本研究サークル」と「読み聞かせ研究サークル」の2つのサークルができそうです。

受講者のアンケートで、希望の事業や熱意などを知ることができました。これらも参考にして、内容の充実にも努めてまいります。

昭和58年度事業計画は、次のとおりです。できるだけ多くの参加

について、ありましたら……。

我妻 まず、できてよかったというのが実感です。今後は、お母さんが子どもの手を引いて行ける距離に、分館網が欲しいですね。

佐藤 平等に恩恵に浴するようお願いしています。

司会 ありがとうございます。

我妻 玲子（栃木子ども本の本連

席者 佐藤孝子（宇都宮子ども本の

出 斉藤純子（C・B・A、代表）

を望んでいます。事業のお知らせは、市の「広報」つのみや」などでお知らせいたします。

- 手作りの本講座
- 小説作法教室
- 子どもの本を考える講座
- 古文書解読教室
- 児童文学講座
- 読書研究講座
- 絵本の作り方教室
- 読み聞かせ講座
- ずいひつ講座
- 視力障害者鑑賞用テープ作成落語会
- 子ども一日館長

目次

問 つりの本、サッカーの本を入れてください。

答 本の名前、出版社をハッキリしてください。また、目録も見てください。さがしてないときは係に聞いてください。図書館にないときは、リクエストカードでリクエストして下さい。できる限り入れます。

館内貸出

百万冊突破

図書館では、さる2月16日に、館内図書貸出百万冊を記念して、百万冊とその前後の利用者に、国語辞典を贈るなどの記念事業を行いました。この幸運を射止められたのは次の方々です。

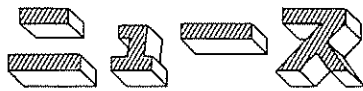
九九九九冊 野口梨沙ちゃん(6才)
百万冊 水野 守さん(27才)
百万一冊 安達澄子さん(36才)

ボランティア

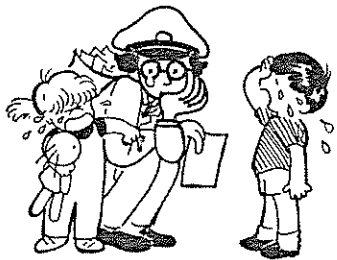
57年9月から行われてきたボランティア養成講座が終了しました。すでに活動している方に、新たに85人が加わり、朗読3グループ、点訳2グループが誕生しました。リクエスト、対面朗読をお待ちします。

「あけぼの会」発足

こんど、点字製版機を購入したので、点字の大量印刷が可能となりました。盲学校の先生方やボランティアのみなさんのご協力で、点字製版・印刷をやっていただく、「あけぼの会」が誕生。点字の広



コーナー



報紙や、点字の「としよかん」で目にかかります。
落語会
4月30日午後3時から3階集會室で落語会を開きます。この会は、目の不自由な方々の要望に添えてのんき亭喜樂さんをはじめアマチュア落語家の皆さんの高座を録音するためのものです。どうぞ、一緒に落語を楽しみ会を盛り上げて下さい。

書名目録

昭和58年2月11日付で書名目録が新しくなりました。内容は、館内にある一般書です。本の有無や、著者を調べたい時に利用してください。ただし、目録作成以後の新着図書は、目録にありません。お手数でも、職員にどしどしおたずねください。

貸出状況

	58年2月	累計 57/4月～58/2月
登録者数	1,545人	56,861人
貸出人数	館内	19,036
	視聴覚	1,693
	館外	3,360
	計	24,089
貸出冊数	館内	58,642冊
	視聴覚	3,287
	館外	14,921
	計	76,850

利用案内

○開館時間

午前9時30分～午後7時
ただし、児童図書室は
午前9時30分～午後5時

○休館日

毎週月曜日
国民の祝日
図書整理日(毎月初日または翌日)

○貸出は

一人5冊(レコード・テープを含む) 2週間以内

○特別整理期間

5月23日～5月31日
この期間は、蔵書の総点検、図書の整理や修理など、日頃行えない業務のためお休になります。ご協力ください。

5月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
①	②	③	4	⑤	6	7
8	⑨	10	11	12	13	14
15	①⑥	17	18	19	20	21
22	②③	②④	②⑤	②⑥	②⑦	②⑧
②⑨	③⑩	③①				

4月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	④	5	6	7	8	9
10	①①	12	13	14	15	16
17	①⑧	19	20	21	22	23
24	②⑤	26	27	28	②⑨	30

2月の	館内	1あたり	館外	1ステーションあたり
貸出人数	942人		31人	
貸出冊数	2,815冊		139冊	

ボランティア製作

あたらしい本

テープ図書
▽島崎藤村詩集(木立とみ)▽ある秘書官の死(船越郁)▽赤んぼ大将山へ行く(岬志田正子)▽O・ヘンリ―短編集(瀬越綾子)▽ともだちねむの木そして私(横山嘉子)

点字図書

▽サインはきつねボール(合田茂子・江部順子)▽学校つります(今泉紀子)▽佐藤さとる全集4・全2巻(岡田百合子)▽こわいわるいうさぎのおはなし・2ひきのわるいねずみのおはなし・のねずみチュウチュウおくんのおはなし(小林弘子)▽しまったおじさんあわてもの(関光子)

寄贈

「アサヒグラフ」「朝日ジャーナル」「エコノミスト」「科学朝日」「暮しの手帳」のバックナンバーを、次の方に寄贈していただきました。ありがとうございます。これらの雑誌は、創刊号より合本して、閲覧できるようにしています。(敬称略)
枝村嘉一郎・高瀬きみ・宇女高・鈴木宝・長岡正・野沢広・渡辺健・野村恵智雄・福田政夫・下条英敏・中野勝吉・高橋房男・宇佐神節